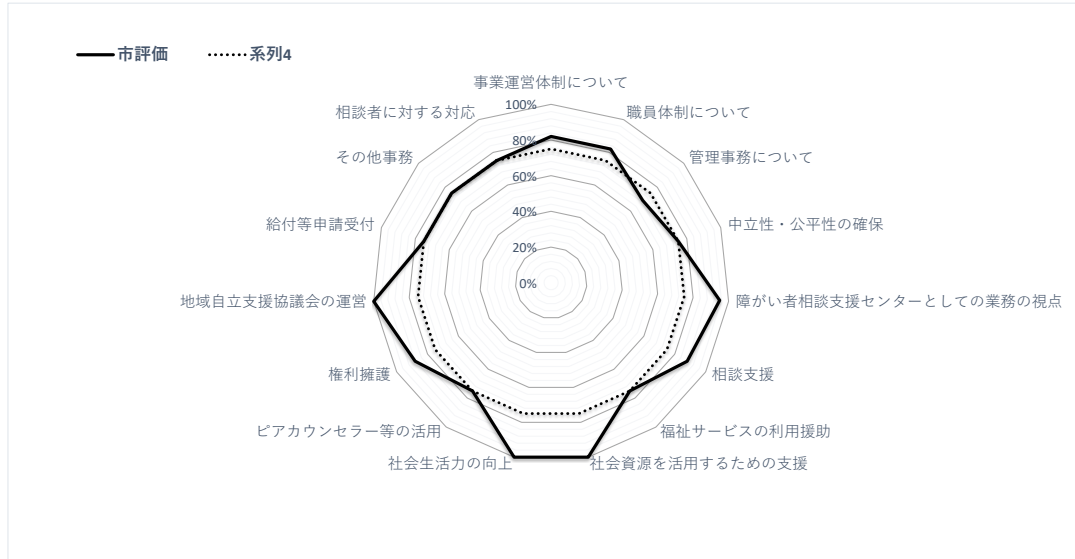


# 令和7年度 吹田市 障がい者相談者支援センターの業務実施状況の評価結果

センター名:亥の子谷障がい者相談支援センター  
 法人名:社会福祉法人 こぼと福祉会

評価対象年度:令和6年度



※ .....基準値 については、すべての評価項目で○評価の場合(75%)のグラフです。

最終評価結果	
◎評価	14
○評価	23
△評価	1
×評価	0

評価の基準	
◎	委託相談支援事業仕様書を遵守し、地域の窓口としてセンターに求められる以上の役割を果たし、非常によくできている。
○	委託相談支援事業仕様書を遵守し、地域の窓口としてのセンターの役割を果たし、適切である。
△	委託相談支援事業仕様書を概ね遵守しているが、地域の窓口を担うセンターの役割として、一部に課題がある。
×	委託相談支援事業仕様書を遵守しておらず、地域の窓口を担うセンターの役割として、改善が必要である。

## 評価(評価項目数 計38)に関する市からの総括

令和6年度(2024年度)の相談支援の実績は5,242件で、令和5年度(2023年度)の5,620件と比較すると、93%となった。

### ①組織・運営体制(事業運営体制について4項目、職員体制について4項目、管理事務について4項目、中立性・公平性の確保2項目)

給付受付時にセンターの役割を周知し、地域住民や関係機関へ積極的な理解を深めている。苦情解決には社会性や客観性を確保した上で、相談者の立場や特性に配慮した対応を推進し、適正な運営を図っている。事業の実施状況についての月次報告は期日内の提出に努めること。

### ②センターの役割(障害者相談支援センターとしての業務の視点5項目)

個別ケースの対応時には地域課題把握の視点を持ってヒアリングを実施し、関係機関や地域との顔の見える関係づくりを行っている。また、関係機関や地域住民等と連携を図ることでニーズの早期発見・予防的対応を果たしている点を評価する。

### ③相談支援事業等(相談支援2項目、福祉サービスの利用補助3項目、社会資源を活用するための支援3項目、社会生活力の向上2項目、ピアカウンセラー等の活用1項目、権利擁護2項目、地域自立支援協議会の運営1項目、給付等申請受付1項目、その他業務1項目)

相談者の生活課題や希望を丁寧にアセスメントし、的確な見通しを立てることで、より早い段階で適切な支援につないでいる。また、地域のニーズ・課題の把握に努め、千里ニュータウン障がい者相談支援センターと合同で18機関・25名の構成員とともに年3回の地域会議を開催。事務局会議は9回(延べ27名)・打合せ会議は4回(延べ8名)実施し、3年間の活動の成果をシートにまとめた点を評価する。

### ④相談者満足度(相談者への対応3項目)

来訪者目線を大切に相談窓口の美化、衛生に努め、相談者をはじめ、地域からも親しまれ信頼される接遇を行っている点を評価する。